
2000年度日本液晶学会第2回理事会議事録

日時:平成12年4月22日(土) 13:30-17:00

場所:機械振興会館 6-62会議室

出席者:吉野 勝美, 野平 博之, 女川 博義, 加藤 英彦, 横山 浩, 赤羽 正志, 植松 淑子, 氏家 誠司, 太田 和親, 大西 博之, 置田 雄二, 加藤 隆史, 佐藤 進, 澤田 信一, 永田 光夫, 幡野 純, 半那 純一, 堀田

定吉, 松浦 昌孝, 松嶋欽爾, 向尾 昭夫, 森 章, 尾崎 雅則(オブザーバー), 小野間(事務局)

1.承認事項

1-1.平成12年度 第1回議事録

・平成12年度 第1回理事会議事録を次期役員選考委員会選任を追加修正の上, 承認した。

追加修正事項は以下の通り

審議事項3 - 13

次期役員選考委員の選出

次期役員選考委員として, 女川理事と向尾理事が選任された。

・1月, 2月の会員入退会, 住所変更の報告がされ, 承認された。

2.報告事項

2-1.編集委員会 赤羽理事

・Vol.4-No.2(4月25日号)の発行について報告された。

・Vol.4-No.2には次期役員候補者公募案内が掲載されることが報告された。

・Vol.4-No.2以降には毎号入会案内書が綴じ込まれることが報告された。

また入会案内書綴じ込みにあたり1号につき20,000程度かかることも報告され, 承認された。

なお, 来年度以降も継続的に入会案内を閉じ込むことが了承された。

2-2.研究フォーラム 加藤理事 資料2-2-2

・99年度の最終収支報告がされた。

・2000年度各研究フォーラムの主査, 幹事, 運営委員が報告され, 承認された。

・また, 2000年度の各フォーラム行事予定が報告された。

2-3.ネットワーク委員会 氏家理事 資料2-2-3

・フォーラムメーリングリストの現状が報告された。

現在開設中のMLは液晶フォトリソ光デバイスと

生体関連リトロピック液晶研究フォーラムの2つ

・自由討論MLの参加者数等が報告された。

現在参加者数42名

2-4.日本液晶講演会討論会 氏家理事 資料2-2-4

・発表申し込み, プログラム編成委員会等の日程の確認, 報告がされた。

・討論会での特別講演会案, 講演会の講演内容案が報告された。

・講演会, 討論会の参加費案と全体予算案が報告された。

・講演会, 討論会の委員が報告された。

・現地委員と数人の委員追加を予定していることが報告された。

委員の最終案はメールにて報告される。

2-5.サマースクール 赤羽理事

・開催日程, 内容等報告された, また会誌4月号に詳細が掲載されることが報告された。

- ・講演と講義でスクールが構成されることが報告された。
- ・講演者と講師も決定されたことが報告された。

2-6. ILCC2000 横山理事 資料2-2-6

- ・準備状況と論文の件数が報告された。

論文数：921件 45カ国

- ・プログラムが5月初めに完成し、現在配布作業を行っていることが報告された。
- ・当日ギャラリー（liquid crystal gallery）に展示する写真の応募が呼びかけられた。

2-7. 学会賞表彰委員会 野平理事

- ・現在までの学会賞への推薦状況が報告された。
- ・引き続きホームページを中心に推薦促進をおこなう事が報告された。

2-8. 次期役員推薦委員会 向尾理事

- ・日本液晶学会会則、役員規定に沿って、役員選挙の説明がなされた。
- ・選考委員は、担当理事委員3名と一般正会員10名以内で構成されることが報告された。担当理事は女川理事、向尾理事に横山理事を加え3名とする。
- ・総会、選挙期間等から考慮すると一般会員からの選考委員の選考を5月中にしなければならない事が報告された。
- ・一般会員の次期役員選考委員の選出は向尾理事よりメールで担当理事と連絡を取り、推薦することが承認された。
- ・学会誌4月号に役員公募が掲載されることが報告された。

2-9. 広報 松嶋理事

- ・4月12, 13, 14日に横浜パシフィコにて開催されたEDEX2000に液晶学会のブースが開設され、入会の促進とILCC2000の広報活動がされたことが報告された。
- ・5月31日より開催されるFPD Expo 2000にもブースを開設されることが報告された。

2-10. 会員

- ・所属研究室の教授より明確に除籍指示のあった会費未納学生会員については除籍処理が行われたことが報告された。
- ・現時点での会費納入状況が報告された。

2-11. その他

- ・事前のメール審議により以下の件が承認されたことが報告された。

第36回熱測定討論会協賛

The satellite workshop "Pattern Formation in Liquid Crystals"

ILCC2000サテライト会議申請

第15回電子ディスプレイ展協賛

第7回ディスプレイ国際ワークショップ(IDW'00)協賛

- ・会誌発送について郵政省より学術刊行物指定が承認されたことが報告された。
- ・日本人間工学会平成12年度人間工学JIS原案作成委員会委員として本学会から成蹊大学 窪田悟氏を推薦したことが報告された。
- ・学会誌「液晶」のChemical Abstractsへの登録が承認されたことが報告された。

3. 審議事項

3-1. 理事会運営

- ・法人化を見据えた理事会運営をすることが確認された。

3-2. 学会賞選考

- ・学会賞委員会の委員構成について提案され、審議の結果決定された。構成は野平副会長を委員長とし、常務理事、総務理事、編集担当理事、行事担当理事、研究会理事、国際交流担当理事、各研究フォーラム主査と幹事の計21名で構成される各理事、主査、幹事へは野平理事よりメールにて内諾を取る事が確認された。
- ・99年度の表彰委員で今回退任する前委員にて推薦委員会を設置することが提案され、野平副会長を委員長として設置することが決定された。

3-3.今年度財務計画 資料2-3-3

・前年度理事会にて作成，提案された平成12年度予算案として審議され正式に承認された。

3-4.法人化に向けた将来計画 加藤理事 資料2-3-4

・今年度総会に向け，加藤副会長，杉浦常務理事，横山総務理事で検討会議を設置することが提案された。

・法人化準備，調査等にかかる経費を予備費より充てることが決定された。

3-5.研究フォーラムの財政

・今年度の研究フォーラム全体の予算について審議された。

各フォーラム共，一度，99年度の精算を行い，フォーラム全体として

新たに100万円を運営費とすることが決定された。

年度終了時点で，当初配分されたフォーラム運営費100万円（20万円/フォーラム）を，担当理事から学会へ返却し，新たに新年度の運営費を配分することが確認された。

・引き続き学会としてフォーラムを財政的に支援することも確認された。

3-6.ネットワーク委員会 資料2-2-3

・各委員会のメーリングリストの運営において

運営方法変更等の必要性をネットワーク委員会を感じる場合は，ネットワーク委員会より注意を促すことが決定された。

・現在，会員資格，住所変更などはホームページ上で受付を行っているが，変更を確実に行為，変更届を今年度は学会誌7月号に綴じ込み，来年度以降は4月号に綴じ込むことが決定された。

・前回理事会において決定，承認された賛助会員企業へのホームページリンク許可申請と分類については，横山総務理事より賛助企業への分類希望とリンク許可を調査，申請することが決定された。

・ホームページ掲載情報のうち，主催，共催等に関しては総務理事からネットワーク委員会へ情報を提供し，それ以外については，ネットワーク委員会から各理事に問い合わせることが確認された。

3-7.液晶講演会討論会 資料2-2-4

・討論会特別講演について審議された。

2000年度学会賞（業績賞）受賞者を講演者として提案されたが

選考上，困難な為，島根県ゆかりの研究者や必ずしも液晶研究者に限定しない方も含めた幅広い関連分野からの講演を検討することが確認された。

再選考は氏家理事が担当する。

・但し，99年度業績賞受賞者の講演は決定された。

・学生参加者の参加費について審議され，事前登録の学生会員は無料とすることが決定された。

・国際シンポジウムについて審議された。

国際シンポジウムは通常の講演プログラムの一部に組み入れず，一会場で別枠で企画することが決定された。

国際シンポジウムの講演者は依頼ではなく，国際シンポジウムとして募集することとし，また，外国からの招待講演も検討することとなった。外国人招待講演者の推薦も依頼され，該当候補者があれば氏家理事まで申し出ることとなった。

講演集は討論会予稿集と合本とすることで検討。

・ポスター発表を促進するためのポスター賞について審議された。

ポスター賞を設けることは決定されが，受賞対象と名称については

今後更に現地実行委員会で検討し，メールにて引き続き審議することが確認された。

・参加費の徴収を伴う事前参加登録について審議された。

方法については実行委員会に一任することが決定された。

・その他，審議事項・提案事項等があれば，メール審議することとなった。

3-8.次期役員選挙

・日本液晶学会会則と役員規定の見直しが審議された。

法人化計画を見据えた会則見直し、評議員規定見直しと同時に再考することが決定された。
会則見直しは総務理事が担当し、次回理事会にて報告されることが決定された。

- ・会則の印刷物化も検討することが確認された。

3-9.その他

- ・会員について審議された。

各理事に対して、会員の一層の勧誘が依頼され、事務センターより入会案内を10部ずつ各理事に送付することになった。

会費未払い会員の扱いについて議論され、正会員については当分除籍とはしないことが確認された。ただし、前年度の会費未納者については、会誌第2号以降の発送は行わないこととした。

- ・学会誌の保管数の見直しが審議された。

保管数を増量することは決定されたが、保管数は引き続き検討課題とする。

- ・学会誌の電子化が審議された。

電子化は引き続き理事会にて検討することが確認された。

・名誉会員の推薦を行う審議委員会の設置が決定された。審議委員長は規定に従って会長とし、常務理事、総務理事を中心に委員会を組織する。

液晶学会誌に名誉会員候補者推薦案内を掲載し、また、HPにも掲載することとなった。

- ・2001年の液晶講演会討論会の開催地が審議された。

埼玉大学での開催が提案された。野平理事が調査の上、次回理事会にて報告されることが確認された。

4.その他

・次回理事会は役員選挙を考慮し、7月1日を第1候補として調整することが確認された。正式日程はメールにて連絡。

配布資料

2-1-1:日本液晶学会平成12年第2回理事会議事次第

2000年度日本液晶理事会議事録

2-2-2:2000年度液晶学会研究フォーラム運営委員会名簿

2000年度液晶学会研究フォーラム行事予定

2-2-3:ネットワーク委員会

2-2-4:2000年日本液晶学会講演会討論会

2-2-6:ILCC2000論文数

2-3-3:平成12年度収支予算（案）

2-3-4:公益法人（財団法人、社団法人）の概要